

令和元年 余市町議会議員
8月4日執行 選挙候補者 選挙公報 余市町選挙管理委員会



近藤てつや

私の考え方

「商店街の活性化に取り組み、町民の方々と一緒にシグを活発に自分の商店街を生き生きとすることに全力で取り組みます。

へ人口減対策として、

空家対策を整備し、本町に移住促進を図ります。

へ高令寿の皆様方へ、店舗を活用して集会場の設置に努力いたします。

へ小中学校生徒の方々と、高令寿の皆様との勉強会（本町のアド等）を実現について努めます。

へ高令寿の皆様との勉強会（本町のアド等）を実現について努めます。

生き活き！ 余市創生

プロフィール

・小樽潮陵高校 卒業
・大正大学、大学院 卒業
・余市町議会議員（平成26年より現在）
・保育園園長代行（平成15年より現在）
・(株)余市ペット淨苑代表取締役

全ての町民に

心と身体の健康を！

- 障害者向け「施設の充実と就労支援」を積極的に取り組みます。
- 北海道が推進する8020条令を実現する為に「中学生までのフツ化洗口の実施」を推進します。

今こそ町議会改革の時代！

- 「4名の町議会議員の定数削減」（18名から14名へ2年内に提議）
- 女性や若手町議の立起も推進します。

食の都アロシェクトの推進！

- 余市町が誇る農産物・海産物を「世界に売り込む」とともに、「世界の有名ブランド」にします。
- 「世界に売り込む」とともに、「世界の有名ブランド」にします。

余市ワインを

世界ブランドへ！



庄げんりゅう

しょう

希望あふれる余市の未来を拓きます！

新しい余市の町づくりを、皆さんと共に！



公明党公認

白川えみ子

しらかわ

余市のために、がんばります！

- 町民の皆様に開かれた議会改革を推進します
- 子育て支援を一層充実させ、親子安心して住める町づくりを進めます
- 発達障がい児の早期発見の為の「5歳児検診」の導入を目指します
- 高齢者・障がい者をいたわる「やさしい町づくり」を目指します
- 余市漁港の整備を推進して参ります

余市のために、がんばりました！

- 0歳児検診などの機会での「絵本ブックスタート制度」を確立しました
- 高齢者が長年培った知識と経験を活かせる「介護ボランティアポイント制度」を実現しました
- 介護をする方が、介護中である事を周知できる「介護マーク制度」を実現しました
- 余市町リタロードの「電線地中化事業」の推進・実現をしました

余市町議会で5期20年！ 実績抜群の白川えみ子は、これからも余市のために全力で働きます！！

プロフィール
1955年9月生まれ 63歳
1999年 余市町議会議員 初当選（5期20年）
公明党余市支部 副支部長
余市町議会副議長 総務文教常任委員などを歴任

子育て世代も高齢者世帯も。願い届け実現をめざす！



日本共産党

あおもつ翔

私は、子どもと高齢者がくらしやすい町こそが、「みんなにとつて住みよい町になる」、と考えています。この度、2期目へ挑戦します。「町民の声が生きる町づくり」めざして奮闘いたします。

おおもつ翔の実現したいこと

- 「議会基本条例」をつくり、住民に開かれた議会と活性化
- 高校卒業までの医療費無料化
- 保育所での未満児保育の実施
- 高すぎる国保税と介護保険料の引き下げ
- JR函館本線の存続を求める、「住民の足」を守る
- 買い物や通院に便利な敬老バス、町内巡回
- 憲法9条を守り、町づくりに生かす
- 農漁業・中小企業が元気な町に
- 憲法9条を守り、町づくりに生かす

略歴

1984年札幌生まれ、
恵庭出身。
大学で社会学、マーケティングを専攻。卒業後、
フリーター、会社員を経て、2015年8月の町議選挙で初当選。



みなさん
大切な
一票を

あおもつ翔
へ



かやね 英昭

みんなで築こう我が家ふるさと
未来のよいちをつくる
ワ本の杜！

1. 一次産業と観光業を連携

余市経済の発展のため、農業・漁業をさうん

2. 教育環境の充実

余市教育・アラミング教育の推進

3. 除雪体制の強化

余市道とのバリアを生かし、住みやすいまちに尽力します。

4. 福祉や介護の充実

公共交通施設の老朽化・改善に急ぎます。

5. スポーツ・文化・教育分野強化

余市育てやすい環境、住みやすい環境づくり

6. 移住・定住人口増の推進

余市町の声を町政に届けます。

7. 議員定数の削減

インターネットを有効活用した議論発信を

余市町は、農業・漁業・商工業もすばらしく、いのちです。北海道ノ番のワインの感動もあります。先人の皆様の想いを繋げるまちづくり、地域の発展の為、未来の街づくりへ挑戦します。

あなたの大切な一票は



日本共産党

あぐー 莊一郎

そういうやう

4年前にみんなの
お力で町議会に送り出
していただき感謝申し
上げます。

「生活できない年金」

は、許せません。私の

原点「教え子を戦場に

送らない」をつらぬき、

若者も高齢者も希望の

持てる町づくりに全力

をあげます。

ふたたび、ご支援を

お願いします。

高校卒業までの医療費無料化

高すぎる国保税と介護保険料の引き下げ

災害に強い町づくり

「いじめ」のない学校と社会に

平均点競争に走らされる全国学力テスト

の中止を

JR函館本線の存続を求める、「住民の足」

を守ります。

泊原発の再稼働中止、廃炉へ

買い物や通院に便利な敬老バス、町内巡回バスを

農漁業・中小企業が元気な町に

介護の充実と利用料を軽減し、高齢者の

生きがいある町に

教員の異常な長時間勤務の是正へ

「議会基本条例」をつくり、住民に開かれた議会活性化をはかります。

憲法9条を守り、町づくりに生かします。

【プロフィール】

1942年 名古屋市生まれ。北海道大学理学部物理学科卒業。道内各地で高校教師を37年。

北海道高教組書記次長5年。

2015年余市町議会議員初当選（1期）。

現在、党小樽地区委員、党余市町委員会委員長。

○趣味／登山、家族／妻

あぐー
莊一郎
へ

令和元年余市町議会議員 8月4日執行選挙候補者 選挙公報 余市町選挙管理委員会

皆さんと一緒に未来への道を創る



優しさといつくしみの町創り

- 町民皆様の意見に耳を傾け、生活の基礎となる福祉、教育、医療の充実や防災等、子供や孫たちが安全で安心して住むことができる町づくりに全力を尽くします
- 子供たちの学力向上、食育を通じた「実践の環(わ)」を広げ、こども食堂等への応援に努め安心して子育てのできる環境を整備します。
- 運動を通して健康な身体を作り、明るく生きがいのある生活を支援しコミュニケーションを持つことのできる時間を提供します。

余市町の産業と自然を活かした観光の振興

- 一次産業である農水産業の後継者対策を進めるとともに、農水産物の加工、販売や体験型観光6次化をさらに推し進め、ふるさと納税を利用し全国に余市ブランドを発信します。

議会の活性化と議員定数削減

- 町民がわかりやすい議会運営とインターネットを使って議会の公開、発信を進め、「参加する議会、討議する議会、提言する議会」をめざします。
- 議会が量より質を優先する中で、議員の質の向上と緊張感を持ち町政を考える事と財政健全化も考え、議員定数削減をめざします。

町民の皆様のお力添えをお願い申し上げます。

略歴 昭和26年 余市町出身 昭和44年 余市高校卒業 昭和49年日本大学卒業
昭和49年(株)東都水産入社 昭和53年内海商店入社 平成30年3月(株)マリンうちうみ代表取締役
公益財団法人余市地方法人会会长、元余市商工会議所副会頭、元余市水産加工業協同組合代表理事

うちうみ博
ひろ
かず

岸本よしかつの理念

のこ 子孫に遺す町「余市町」のために！

※ 地域（地方）を大切にする！

- 町民の生活と生命を大切にする地域医療・福祉の充実
- 地場資源を活かした新たな産業振興と地域の活性化
- 高齢者ひとり一人を大切にするコミュニティの強化

※ 地場産業の振興を図る！

- 農業基盤整備の充実と新規就農者への支援強化
- 農水産物の生産、加工、流通、販売（6次化）の推進
- 地場産業と教育機関の連携による地域活性化

※ 活力ある商工業の振興

- 本町の環境資源を活かした観光振興と地場産業の連携
- 中心市街地の活性化と既存商店街の再整備の強化
- 道の駅「スペースアップル」の再編整備

※ 安全・安心の街づくり

- 医師不足の解消、介護人材確保、地域中核日余韻の充実
- 町民生活に密着したライフライン・防災環境の拡大
- 地震・台風・豪雨・豪雪など災害に強いまちづくり

※生活者に優しい町をめざす

- 子供・子育て支援事業の拡大で働く環境の整備
- 基盤整備を生かした新規産業の発掘と雇用の拡大
- 余市の風土、自然に親しみ豊かな心が育つ町をめざす



次の世代へ！夢と希望ある郷土余市町を創るために、一緒に考え町民の先頭に立ちます

- ①誰もが安心して暮らせる町づくり
- ②人間と自然が共生できる社会作り
- ③地域にたくましく生きる基盤産業の復活
- ④豊かな心が育つ文化・教育・スポーツの振興
- ⑤みんなの知恵が結び合う活力ある地域づくり

岸本よしかつ三期目の決意



岸本よしかつ
きしもと

希望の町よいち

余市町の笑顔づくり

絆のあるまち

人口減少社会でも
輝く地域をつくる

喜び合えるまち



中井としお

人口減少が止まらず、私達の余市町の人口も19,000人を割り込んでしまいました。全国的な傾向ではありますが“よいち”を取りまく状況は、きびしさを増しています。

このような状況の中でも、未来に対する希望や可能性を信じて“まちづくり”を推し進めなくてはなりません。その“力”となるのが若い人達の存在です。地域に活力と未来に対する夢や希望が生まれます。

若い人達がいろいろな事にチャレンジできる町でなければなりません。地域の担い手である若者達の成長を“よいち”的な町全体で大切に考え、チャレンジをうながし、支え合う安心で安全な“よいち”となり、イキイキとくらして行ける”余市町“を目指してがんばってまいります。

令和元年 余市町議会議員 8月4日執行 選挙候補者 選挙公報

余市町選挙管理委員会

はっきりYES
はっきりNO

故郷発展のためにがんばります！



吉田ひろかず
よしだひろかず
(57才)

- 住民生活を守る!!
町の防災を含め、災害に強い町作りを目指します。また、広域防災にも積極的に取り組んで参ります。
- 不公平感を無くします!!
厳しい時代だからこそ、あらゆる面で公平性が求められ、その解消に努めて参ります。特に、税制上の不公平感の解消に努めて参ります。



- 自主自立をするために財政確保に努めます!!
余市町は自立していかなければなりません。最も必要なのは財政の確保であり、そのための政策提言を積極的にして参ります。
- 新しい枠組みの自治が求められます!!
余市町にとつても議会にとつても何が必要なのかを踏まえ、将来を見据えて考えて参ります。

★私の目指すもの★

- 議会の活性化を目指します!!
真に必要とされる議会を目指し尽力して参ります。

- 余市町の情報発信と議会活性化に努めます!!
 - ・紙面ニュースの発行
 - ・町政・議会報告会の開催
 - ・ホームページの更新

<http://www.hirokazu.net>

☆町の整備屋さん☆として もっと住みよい元気な町へ！ 余市の未来へ、あなたとすすむ！！



公明党公認

てらだ進
すすむ

ごあいさつ

私はこれまで、大手自動車メーカーにて、計47年間、勤務しておりました。在職中は、エンジニア・フロンティ業務・営業・工場長・店長と、あらゆる職種を経験する中で、常に「お客様のために、人のために」との心で務め、それは同時に私の人生の信念にもなりました。これからも、この信念のままに、「より良い余市町づくり」を目指し、皆さまと共に取り組んでいく決意です。どうか、皆さまからのご支援をてらだ進に賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

余市の町を総点検！ てらだ進は取り組みます！

- 安心して住める余市を目指し、地域防災・減災対策の強化を進めます
- 交通空白地域を解消するために、バス等の運行を目指します
- 第一次産業全般の支援を充実させます
- 防災・減災対策の強化を進めます
- 道の駅「スペースアツプルよいち」を、より魅力ある場所にして参ります
- 高齢者・障がい者の方が安心・安全に暮らせる町づくりを目指します
- 子育て支援を一層充実させ、親子安心して住める町づくりを進めます

次の世代に 夢と元気を



余市町議会議員として4期、皆様の代りくろく次世代に町政に声を届けてまいりたいとおもいます。辻井じゅんはこれからも、私はこれからも、公明党へご支援をよび勧めます。

辻井じゅんの目指すまちづくりの柱

●誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりを進めます

- ・子育て支援、教育環境の整備に努めます
- ・高齢者の健康で生きがいのある生活支援を進めます
- ・障がいのある人の自立した生活と社会参加支援を進めます

●基幹産業の活性化を図り活力あるまちづくりを進めます

- ・農業、漁業、農水産加工業の振興を図り経済活性化に努めます
- ・「空き店舗」対策、既存店舗の改修支援により商店街活性化を進めます
- ・農業の振興を図るため新規就農者に対する支援を進めます
- ・育てる漁業を推進するため養殖事業・磯焼け対策に取り組みます

●豊富な資源を活かした「食と観光」のまちづくりを進めます

- ・魅力ある農・水産資源を活かし「余市ブランド」の定着、余市産品の消費拡大と観光の推進に取り組みます

プロフィール

昭和21年生まれ
道立俱知安高校卒
駒沢大学文学部国文科中退
余市町議会議員 4期
現在、余市町監査委員
産業建設常任委員会委員
並行在来線の存続等に関する調査特別委員会委員

辻井じゅん
つじい
じゅん

地域の皆様と共に元気な町をつくります

経験と行動力

プロフィール

- 昭和28年10月5日生
- 俱知安農業高等学校農業土木科卒業
- 国土建設学院測量本科卒業
- 北海道測量専門学校助手
- 昭和54年4月余市役場奉職
建設水道部、経済部、農業委員会の各部署を歴任
- 平成26年3月余市町役場定年退職
- 令和元年6月余市町シルバー人材センター退職
- 余市町梅川第2区会長
- 道の駅生産者直売会事務局長などに就任

私の基本姿勢と政策

- 地場産業に元気を呼び起こす町づくり
- 観光の町づくり
- 安心、安全な町づくり
- 福祉と医療の町づくり
- 教育と文化、スポーツの町づくり
- 移住、定住の町づくり

ごあいさつ



やまもと まさゆき
山本正行

私は元気な町づくりを目指すため、三十六年間の余市町役場職員としての経験を生かし、町行政と皆様とのパイプ役として、一生懸命働きます。

皆様のご支援、ご支持を心よりお願い申し上げます

次代を担う子供たちに
『地域資源を活用した活力あるまち造り』

◎略歴

平成29年	平成27年	平成25年	平成22年	平成21年	平成17年	平成16年	平成15年	昭和57年	昭和54年	昭和31年	昭和31年
余市町議会総務文教常任委員会委員長 代表取締役社長就任	余市町議会総務文教常任委員会委員長 代表取締役社長就任	余市町議会総務文教常任委員会委員長 代表取締役社長就任	余市町議会議員初当選	余市町議会議員初当選	札幌学院大学（旧札幌商科大学）卒業	札幌学院大学（旧札幌商科大学）卒業	札幌学院大学（旧札幌商科大学）卒業	余市町黒川町8丁目39 現在地で出生	余市町黒川町8丁目39 現在地で出生	余市町黒川町8丁目39 現在地で出生	余市町黒川町8丁目39 現在地で出生

次代を担う子供たちに、希望と感動と喜びを与えるまち造りを目指し、全力を傾け頑張ります！

- 一、自然環境を大切にする諸施策の推進に努めます。
一、地域産業の振興と経済基盤の強化に努めます。
一、全ての町民が安心して暮らせる福祉の充実に努めます。
一、教育・文化・スポーツの充実に努めます。
一、地域の声を行政に反映するよう努めます。

愛する郷土、余市の限りない発展を願い、豊かな自然、恵まれた環境を大切にし、誰もが安心して暮らせるまち造りを目指します！

◎私の抱負



の ろ
野呂えいじ

今こそ余市の活力を生かす時！前進させよう！よいち

略歴

- 昭和35年3月・北海道立余市高等学校卒業
- 昭和39年3月・名城大学（理工学部）卒業
- 昭和58年7月・ほりやデパート
代表取締役 就任
- 平成22年4月・大川第2区会 相談役
- 平成23年8月・余市町議会議員初当選
- 平成24年4月・余市名店街組合監事
- 平成29年4月・「ゲストハウス余市」設立

余市で生まれ育ったので
余市町民の気持ち
わかります。
余市町民のために
がんばります!!

- 定数削減と町民にわかりやすい議会を目指します。
●議会改革をします

- 農、水産物の付加価値をより一層向上させる事が不可欠です。観光による町内の流入人口増加対策と合わせ商店街の活性化が急務です。ゆっくり滞在出来る施設「ゲストハウス」等の宿泊施設も必要となります。又、余市を拠点として後志観光と連動させる対策が必要です。
- 住みやすい環境を生かした福祉、教育、文化活動の対策を進めます。

- 町民からは「安心して暮らせる町」町外の方々からは「住んでみたい町」と評価される町づくりを進めます。
- 余市産品のブランド化対策を進めます

益々地方が厳しい状況に立たされております。時代の流れに取り残される事なく前進させ次世代へ繋いでいかなければなりません。高速道路の開通によって余市の環境が変わりました。この社会環境と余市の特色を生かした「町づくり」が急務です。

町の将来を見据え「暮らしと経済」の安定をめざして頑張ります。皆様の力強いご支援をよろしくお願い申し上げます。

私の決意

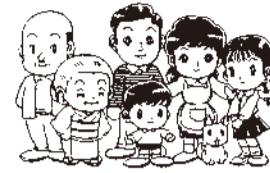


よしひで
ほりや 吉英

余市町の将来のため見据えた議論を！



吉田ゆたか



国からの地方に対する交付金の限界や各地方自治体が不足の財源として借入している臨時財政対策債などに多くの問題が発生しています。人口の減少と高齢化が進む中で心配するところです。いまや国債の発行残高は、地方の分も加えると、1,000万円にもなります。私達の家庭にあてはめて見ると返済能力を無視して借金をすることはありません。この借金をどうするか政治に関係する者を含め財政再建の道筋をつける話題や具体的に審議した経過が見当りません。すべての国民は社会への投資というかたちで税金を納付しております。税負担が高額であってもお互いに助け合うという仕組と考えるならこれを財源に国民一人一人が平等に恩恵を得る必要があります。それは「いつの時代であっても、公平に恩恵を得ることが出来るということ」であります。いまのまでは借金を後年度の世代に支払させるといつても過言ではありません。更に高額の負担が予測されます。人口減少と高齢化が進む中にあって財源の余力など真くありません。現役世代は将来をになう子供達にもこれから生れて来る子供のためにも、住みやすい環境にしたいのです。そのためには地方からも財政問題を積極的に議論すべきと考えます。



私たちのまち、余市町の未来のために！



土屋みなこ

みんなの声がしっかり届く！
そんなまちづくりを一緒に！

- 女性の目線で細かく！
- 医療・介護・子育て・教育など、女性だからこそ見えてくる細かな課題から取り組みます。

- 足腰の強い1次産業と「よいちブランド」の確立を！
- 食の安全・安心、扱い手育成、農業・漁業の持続的発展を目指します。

- 「ワイン特区」などの利点を活かした6次産業の推進に努めます。

●地域公共交通網の推進を！

- 町内巡回バスの早期実現と利便性向上を目指します。
- JR余市駅の鉄路存続に力を尽くします。

- 災害に強いまちづくりを！
- 高齢者世帯・独居世帯への対策強化、防災無線の早期整備、冠水対策など防災対策に取り組みます。

- 労働環境の整備改善を！
- 男女平等参画の推進と共に多様性を認め合い、誰もが自分らしく活躍できる社会を目指します。

- 開かれた議会を！
- 議会改革を進め、透明性を図ります。

- だれもが自分らしく！
- まじめに働く人が報われる社会を目指します。

- 労働環境の整備改善を！
- 男女平等参画の推進と共に多様性を認め合い、誰もが自分らしく活躍できる社会を目指します。

- 開かれた議会を！
- 議会改革を進め、透明性を図ります。

優しくきめ細かな視点！
豊富な経験と行動力！



原発ゼロへ！憲法9条守り、平和と暮らし、福祉ゆたかな町に

医療・福祉と災害につよい余市町を



中谷しげとし

日本共産党

私は、いのちと暮らし、平和を守るために引き続き、5期目も奮闘します。
泊原発の再稼働を許さず、原発ゼロを求め、
福島と災害に強い町づくりを進めます。
医療現場で20年、町議4期16年の経験を活かし、誰もが安心して暮らせるように次も働きさせてください。

中谷しげとしのお約束

- JR函館本線の存続を求める、利便性の向上と安全安心な「住民の足」鉄路を守ります。
- 泊原発再稼働ストップ、原発ゼロをめざし、自然エネルギーが活かされる町にします。
- 買い物や通院に便利な敬老バス、町内巡回バスを実現し、にぎわいのある町にします。
- 農漁業・中小企業を支え、地元產品直売の奨励・支援など元気な町にします。
- 若者が元気で働ける町をめざします。
- 介護の充実と利用料を軽減し、高齢者のいきがいある町にします。
- 「議会基本条例」をつくり、住民に開かれた議会活性化をはかります。
- 戦争法反対。憲法9条を守り、平和の声を余市から広げます。

略歴

一九五七年	室蘭市生まれ
一九八〇年	北海道教育大学函館分校卒業
一九八三年	北海道勤医協入職 ○三年退職
一九九九年	余市町議選に初当選、四期 現在 家族 妻と二人暮らし 趣味 映画、サッカー（コンサドーレのファン）

あなたの大切な一票は
医療と福祉の担い手 中谷しげとしへ

令和元年 余市町議会議員
8月4日執行 選挙候補者 選挙公報 余市町選挙管理委員会



ふじの博三

ひろ ぞう

私を育んでもくれた余市のために

余市町はウキスキーやワイン、それに伴う食材の生産地として全国的に注目を集めています。その可能性としての力を生かすべく、多くのまちづくりの専門家や若者が余市町での起業や提案をしています。まちづくりと経済の活性化は表裏一体であると考えますが、そこに町民の満足度が加味されなければなりません。

このことを踏まえ、私は「町民のよろこびを生きがいとして」を議会活動の規範とし、「初心を忘れず町民のために」を目標にこれからも皆様の声を行政や議会に反映させてまいります。

私の活動目標

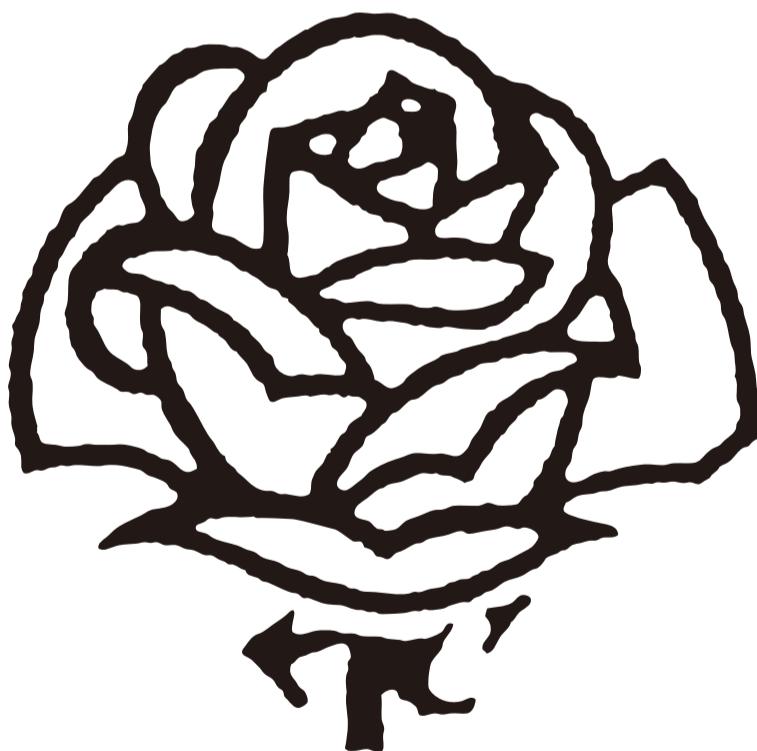
- ◎ 若者のアイディアと行動力をバックアップできるまちづくりをめざします。
- ◎ 余市町繁栄の基である経済（農水産業・商工業）の活性化をめざします。
- ◎ 住民ひとりひとりの声が届く町政をめざします。
- ◎ 安心安全なまちづくりと公共サービスの充実をめざします。
- ◎ 高齢者や障がいのある方が安心して暮らせるまちづくりをめざします。
- ◎ 安心して子育て出来る環境の整備をめざします。
- ◎ 住民満足度が高く元気で活力のあるまちに

ふじの博三は、がんばります

略歴

○ 北海道余市高等学校普通科卒業（水泳部）
○ 福岡工業大学工学部通信工学科卒業（水泳部）
○ 三盛住設代表

○ ○ ○ ○ ○
○ 議会運営委員会委員長（現）
○ 余市幸住・豊浜学園後援会会长
○ 大分県国民体育大会水泳競技北海道男子監督

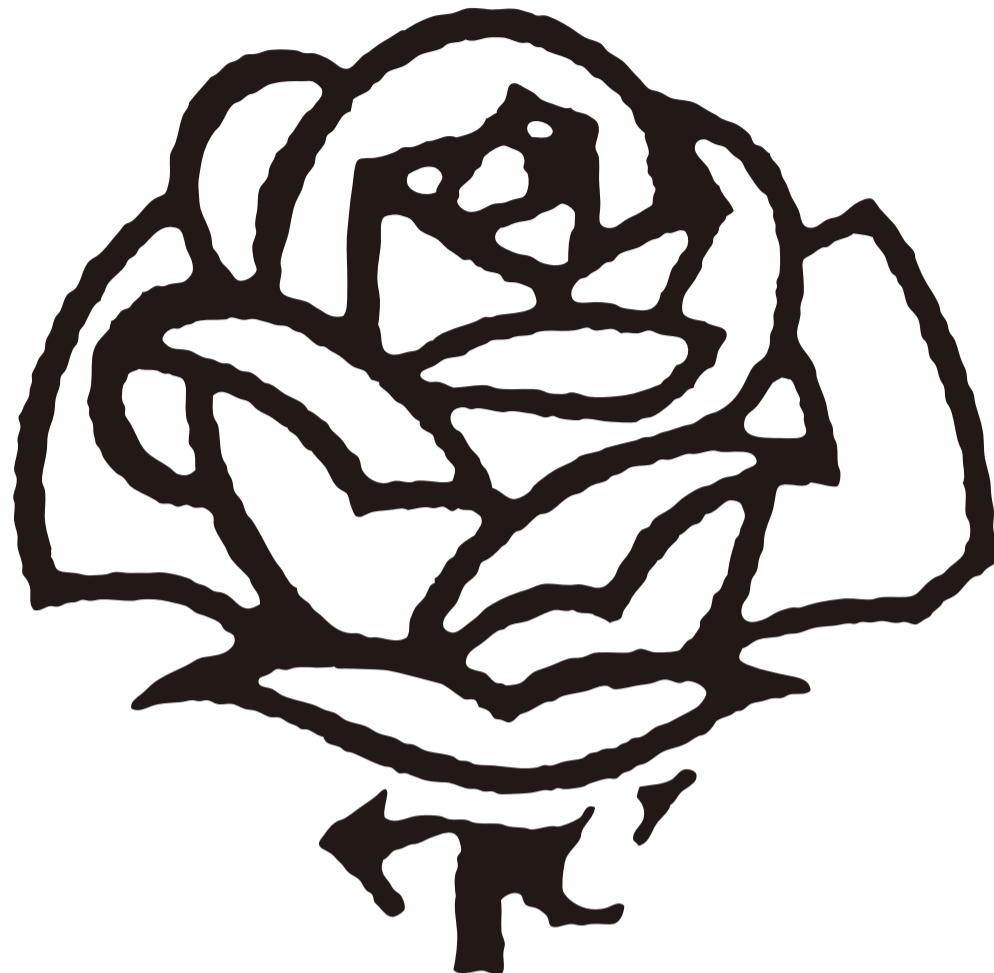


投票日

8月4日

投票時間
午前7時から午後8時まで

きれいな選挙で明るい余市町



投票日

8月4日

余市町議会議員選挙

投票時間

午前7時から午後8時まで